

2024年6月20日

経済観光局
局長 大畠 公平 様

神戸市従業員労働組合 本庁支部
支部長 上村 真生



要求書

貴職におかれましては、平素より人権尊重・住民生活優先の行政をすすめられ、また地方自治の確立にむけ、日夜努力されているとともに、私ども職員の労働条件改善についてもご理解を示されている事に対して敬意を表します。

さて、下記の件について次の通り要求致しますので、誠意をもって速やかに善処されますよう宜しくお願ひ致します。

記

1. 自治体行政の責任として、市民に対する公平・公正なサービス提供の観点から、新規採用を行い全ての現業職場と現業労働を直営で行うこと。
2. 休職・病気休暇等による欠員が生じたときは、労務職員の職場実態を考慮し速やかに正規職員で完全補充すること。
3. 定年退職者・再任用職員任期満了者の補充は正規職員で速やかに行うこととし、その補充は年度当初とすること。
4. 職種ごとの業務を確立し特色に合わせた業務を各職場と十分に協議し推進すること。
また、各職場の班長制度を確立すること。
5. 障害者の配置については、高齢化や障害の状況、職場実態に応じた施設・設備に改善し、働きやすい職場環境に整備し配置をすること。
6. 男女が性差に関係なく、働くことのできる職場環境・勤務労働条件を整備すること。